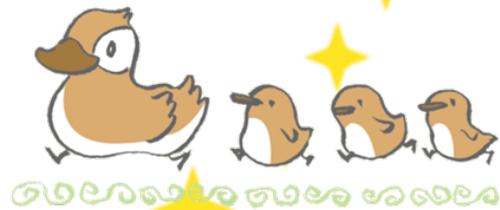




病児保育室こがも 10th Anniversary



病児保育室「こがも」は令和3年7月4日に開室10年周年を迎えることができました。これまで無事に過ごし、この日を迎えることができたのは、開室の準備から関わっていただいた皆さま、毎日保育に携わっていただいている保育者の皆さま、そして利用者や関係者の皆さまのおかげと深く感謝しております。本当にありがとうございました。

10周年を迎え、利用者の皆さまからいただいたメッセージを紹介させていただきます。

今後も、いざというときに安心して子どもが過ごせる場所として、お子さまに寄り添い、サポートしていきたいと思っています。

これからもどうぞよろしく願いいたします。



5歳の息子は「こがも」が大好きです。

母：「あら、お熱があるわね。」

息子：「今日は「こがも」だね。」

母：「今日は土曜日だから、「こがも」は閉まっているの。また今度行こうね。」

息子：「えー。」

ということが何度かありました。「こがも」のおかげで病気の子どもが安心して過ごすことができ、両親も安心して仕事をする事ができることに感謝しています。

(集中治療部 MI)



My professor in my department introduced me to Kogamo around 3.5 years ago, when I was a first grade PhD student at Kyoto Prefectural University of Medicine. Kogamo helped me a lot by taking care of my son when he was sick and I had to do my laboratory work. Kogamo provides a simple registration and the staff works with care from their heart. Thank you for being one of my support systems in my study life in Japan. Congratulations on the 10th anniversary of the foundation of Nursery Room for Sick Children, Kogamo. Keep on the good support and I wish all the best for the future!

(眼科 YA)



こがも担当の先生方

子供が3人おり、3人ともこれまで本当にこがもにはお世話になってきました。長男はもう中学2年生ですが、こがもが発足した時から体調が悪い時にはこがもに通わせていただき、その後も弟、妹とそれに続いております。やさしい先生方に手厚く保育していただき、それぞれの体調にあわせながら睡眠や食事の世話、一緒に遊んでいただいて本当に感謝の気持ちでいっぱいです。子供がだんだんと元気になっていく様子を見て、いつも安心して働くことができました。子供たちに寄り添っていただきありがとうございます。これからも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

(放射線科 SY)

10周年、おめでとうございます。

我が子は1歳の赤ちゃんの頃から小学生になるまで、体調が悪くなるといつもお世話になり本当に感謝しております。

いつも先生方は優しく丁寧に子供を癒やしてくださり、親子共々心から安心して利用させていただいております。こまやかなお気遣い、娘との温かいコミュニケーション、いつも本当にありがとうございます。

体調が元気な時も、「こがも行きたいなー、すごく楽しいから。元気だから行けないの？」と定期的につぶやいている我が子です。こがもで制作させていただいた歴代の作品を沢山だしてきては家でも遊んでおります。

今年小学一年生となり、毎日たのしく小学校へ通っております。

これからもまたどうぞよろしくお願ひいたします。

(皮膚科 YK)



この度はこがも開室10周年おめでとうございます。

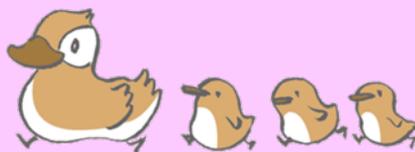
開室当初から兄弟で利用させていただいておりました。

お熱で保育園に行けない日でも、「こがもに行くよ」と言うと、嬉しそうにしていたのをよく覚えております。こがもで過ごす時間がとても楽しかったのだと思います。

信頼できる先生方、整った環境で、私どもも安心して子供を預け、仕事をすることができました。心より感謝申し上げます。

こがもの益々のご発展をお祈り申し上げます。

(皮膚科 RY)



こがも Since 2011

病児保育室こがも 開室10周年おめでとうございます。

こがも無くしては安心して働くことができないと言っていいほど重要な存在です。特に子供たちが3歳になるまでは夜間から体調を崩すことが多く、9時からの外来診療に間に合うように朝一番でこがもに電話で相談することが何度もありました。子供たちの成長につれて体調を崩す頻度も減りましたが、それでも万が一の時はこがもにお願いできるという安心感は何物にも代えられませんが、子供たちも「ご病気保育園」と言って親しんでいますし、親が不在でも一対一で優しい先生方にケアして頂いたことは楽しい思い出になっているようです。

医療職の女性はキャリア形成期が出産育児の適齢期と重なることもあり、病児をどこで、誰がケアするかは極めて重大な問題です。複雑な社会情勢のなか、こがもの先生方には大変なご苦勞をおかけしていることと思います。いつも本当にありがとうございます。これからもお力をお貸し頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

(脳神経内科 FM)

こがも10周年おめでとうございます。

こがもの皆さま、及びご関係者の皆さまには日々感謝しております。

子どもが高熱を出しながらも自分が仕事に行くことに後ろ髪をひかれることがありましたが、こがもの先生方が「お母さん、大丈夫、あとはまかせてください！」と背中を押してくださったことを今でも鮮明に覚えています。この先生方のお言葉のお蔭で、母として職場で仕事を続ける責務を果たそうと気持ちを切り替えられました。

母として働き続けることは覚悟がいることだと思いますが、それを更に包容してくださるこがもの先生方があってこそ、その覚悟を強く持ち続けることができます。

先生方の心強く温かなご支援に心より御礼申し上げます。

(MK)



病児保育室こがもに携わる皆様、10周年おめでとうございます。

このように長い間、病児保育を通して私たちの仕事や生活を支えてくださり、本当に感謝しております。

子供が大きくなるにつれてこがもを利用する機会は減少しましたが、子供が小さい頃は保育園で頻繁に風邪をうつされ、我が家はじいじ、ばあばが近くにいないため、しばしばこがもに預けていました。

子供の発熱は深夜が多いので、夜中にHPから予約できるシステムは他の病児保育にはない素晴らしいシステムだと思います。また、朝に発熱が判明した場合でもいつも快く受け入れてくださいました。そして、子供にも優しく接して下さり、こがもに行くときは子供も大喜びでした。

子供が病気のときに突然仕事に穴をあけることができなく働くことができ、今まで仕事を継続することができたのはこがものお蔭と言っても過言ではありません。

共働きが当たり前な世の中ですので、こがもがこれからの子育ての世代を支え続けて下されば、ひいては医療全体を支えてくださることになります。これからも長く存続されますよう、心よりお願い申し上げます。



病児保育室こがも 開室10周年おめでとうございます。

利用者と事務局、両方の目で見ても素晴らしい施設だと思います。

医大で働くまで病児保育というサービスがあること自体知らずに子育てをしてきました。病気になったら母親が仕事を休んで看るとというのが普通だと思って過ごしてきました。仕事をしながら病気の子を安心して預けられる施設があるというのは大変心強いです。

(総務課 KT)

こがも開室10周年おめでとうございます。

娘が二人いますが、上の子を出産した頃はこがも開室前でした。産後3か月で復帰しましたが、保育園での発熱が続き、ただでさえはじめての育児と仕事の両立に疲れているうえに、次はいつ熱を出すか常にひやひやしていました。

先輩に仕事の代理を頼んだりすることも多く、申し訳ない気持ちでした。

こがも開室後は長女も次女も何度もお世話になりました。

最初は「病児保育」にも不安を抱いていましたが、朝は先生方が優しく迎え入れてくださり、夕方には一日の様子を詳しく報告いただいて、本当に安心してお願いすることができました。

お迎えの時間に、こがもの窓から娘と先生が下をのぞいて私を探している姿を今でも覚えています。

次はいつ熱を出すか・・・と思い続けるストレスからも解放されました。

そんな日々もなつかしく、現在は娘たちも小6と小3になり、熱も滅多に出すことはなくなりました。

こがものおかげで、娘たちの保育園時代を乗り越えることができたこと、心から感謝しています。

これからもたくさん子どもたちとお母さん、お父さんたちのためにがんばってください。

(腎臓・膠原病内科 YS)



病児保育こがもがあるだけで安心して仕事に取り組んでいます。子どもは突然体調不良になることがあり、その度に病児保育こがもに兄弟ともお世話になってきました。預けた間は細やかな心遣いでお世話してもらい本当に感謝しています。今後もよろしくお願いします。

(D3号 KH)



病児保育室こがも10周年に寄せて

こがも Since 2011

「こがも」10周年、おめでとうございます。

おかげさまで、長男はいまや高校1年、次男は小学5年になりました。

往時、子らの体調が悪いときに、こがものネット予約をするのは、もっぱら私の仕事でした。インフルエンザや胃腸炎が流行するのは寒い季節と決まっています。木枯らし吹く早朝やっとの思いでこがもにたどり着くと、すでに温まった清潔な部屋にこどもを預けることができ、安堵いたしました。いつも笑顔で迎えていただきありがとうございました。昼休みに子どもの顔を見に行くと、病状もやわらいでいることがほとんどでこどものペースで見守ってくださる姿勢に、さらに感謝の念が深まったものです。

いつまでも、いつもよりすこし元気のない子ども達を見守っていてあげて欲しいと思います。

(小児科 HN)

こがも10周年おめでとうございます。

私は子どもが0歳3ヶ月から復職しましたが、小さい時は、朝起きたら熱がある！ということも少なくなく、毎日が綱渡りのような生活でした。でも熱があっても、こがもでみていただけていると安心でき、本当にお世話になりました。

現在、子どもたちは小1と年中で、もうあまり風邪もひかなくなり、こがもに行く機会もめっきり減って、元気に育てております。もし病児保育という仕組みがなかったら、どうやって子育てしながら仕事をしていたものか、想像もできません。親子ともに支えていただきまして、こがもの関係者皆様には心から感謝の気持ちです。

どうか今後も子育て世代の先生方と子どもたちをサポートいただけますように、お願い申し上げます。

(眼科 SK)



こがも10周年おめでとうございます。

こがもには我が家の三兄弟がそれぞれ大変お世話になり、大いに助けていただきました。広くて清潔な部屋で手厚くみていただけることがとてもありがたかったです。子供達もこがもが好きで、明日はこがもに行くよと言うといつも嬉しそうでした。1人がこがもにお世話になる日には他の子達が羨ましがったものでした。いざというときに頼れるこがもがあるからこそ、共働き家庭でも安心して働き続けることが出来ます。今年度から他府県にありますが、こがものありがたみが改めて感じられます。これからも末長く共働き家庭の頼れるセーフティネットでいてください。

(乳腺外科 MI)



病児保育室こがもへの感謝

私は泌尿器科で常勤で勤務しており、産後5か月で保育園に預けて復帰しました。息子が1歳前後の頃は、ほんとうによく熱を出したりウィルス感染症をもらったりで、こがもに助けていただきなんとか通常業務を続けることができました。特に、1歳になる月は、保育園に行く日とこがもにお願いする日が半々ぐらいで家では息子を「角番大関みたい」と言っていたくらいです。こがものスタッフの皆さんは、子供に本当にやさしく接してくださり、子供が少しでも楽しく過ごせるよう工夫をしてくださるので、私も安心して働くことができました。本当に感謝しています。このような施設は子供を持って働く人には不可欠だと思います。

利用人数の問題や人員の確保など施設の運営に関してはいろいろ大変なこともあると思いますが、今後もぜひとも継続していただきたいと思います。

息子は5歳になり、おかげさまでめったに熱を出さなくなりましたが今後もお願いすることがあると思います。どうぞよろしく申し上げます。

(泌尿器科 AF)

乳児の頃から大変お世話になり有難うございます。

子供たちが元気であることを前提に予定が立っているために、急な発熱などでは「こがも」は本当に心強い存在です。

保育士さんはしんどそうな子供たちに、いつも優しく接していただいて有難うございます。

長女はもう小学校2年生となり、おかげさまでお世話になることもめっきり減ってしまいました。

次女は年中さんとなりましたが、時々お世話になっており、「こがも」を「お熱のわかば園」と呼んでいます。

またいつお世話になるかもしれませんがこれからもよろしく願いいたします。

(心臓血管外科 TM)



こがも Since 2011

Thank you
10th
Anniversary

